

第63回（令和6年度）赤穂市民文化祭入賞者

（短 歌 の 部）

賞	作 品	氏 名	住 所
市 長 賞	七十本の真っ赤な薔薇 ^{ぼら} を差し出して 夫 ^{つま} より我 ^{われ} へ古希 ^{こき} サプライズ	はこねともこ 箱根知子	赤穂市加里屋南
議 長 賞	猛暑 ^{もうしょび} 日に白馬岳 ^{しろうまだけ} を懐かしむ ^{なつ} 大き ^{せつけい} 雪溪 コマクサの花	かわさきいくこ 川崎郁子	赤穂市山手町
教育委員会賞	紫 ^{あわ} の淡 ^{しおん} き紫苑 ^い の花活 ^{さちうす} けて幸薄 ^{さちうす} かりし 母 ^{しの} を偲 ^{しの} びぬ	つるかめさちこ 鶴亀佐知子	赤穂市尾崎
文化協会賞	記憶 ^{きおく} たより芋 ^{ずいき} 茎 ^た を炊 ^た きぬおふくろの 得意 ^{とくい} でありしと夫 ^{つま} のつぶやく	うおもとみちこ 魚本美智子	赤穂市北野中
奨 励 賞	瀬戸 ^{せと} の海 ^て 照 ^う らして浮 ^う かぶ満 ^{まん} 月 ^{げつ} を 夫 ^{つま} と眺 ^{なが} めつ来 ^こ し方 ^{かた} 思 ^し う	みぞたかよこ 溝田香代子	赤穂市高雄

出 詠 者 数	17 人	備 考
出 詠 歌 数	34 首	

第63回（令和6年度）赤穂市民文化祭入賞者

（俳句・募集の部）

賞	作品	氏名	住所
市長賞	ち <small>かさ</small> き風ばかり捕へて犬 <small>いぬ</small> ふぐり	矢野君子	赤穂市松原町
議長賞	こんしん いっきゅうう 渾身の一球打たれ夏 <small>なつ</small> 終る	白井貴佐子	赤穂市尾崎
教育委員会賞	かぜ よ すずき すずきよ かぜ 風が呼ぶ芒か芒呼ぶ風か	戸部美智代	赤穂市木津
文化協会賞	ほうせんかあうん こきゅう 鳳仙花阿吽の呼吸とはならず	木谷和美	赤穂市尾崎
奨励賞	の みずにわき ま しゅうせんび 飲める水庭木に撒きて終戦日	前田ゆう子	赤穂市塩屋
〃	みちや むひょうじょう 道灼けて無表情なるガードマン	柳口千津子	相生市双葉
〃	やみ あさ さび のこ むし 闇よりも朝が淋しき残る虫	森井タツコ	赤穂市南宮町
〃	ささや き け はるともし 囁きを聞くために消す春灯	岸本由香	赤穂市加里屋 中洲

出句者数	57名	備考
出句数	285句	

第63回（令和6年度）赤穂市民文化祭入賞者

（俳句・句会 の部）

賞	作 品	氏 名	住 所
市 長 賞	つゆ 露けしや孫と 齢の同じ義士 まご よわい おな ぎ し	武本敬子	赤穂市南宮町
議 長 賞	ことりく 小鳥来る草の 秀先に軽々と くさ ほさき かるがる	釜谷ゆき子	赤穂市真殿
教育委員会賞	あきす 秋澄めり一点見据ゑ 義士の像 いってん みす ぎし ぞう	氏平美智子	赤穂市鷗和
文化協会賞	いろか 色変へぬ松や赤穂に 塩まんぢゅう まつ あこう しお	宮崎和子	赤穂市塩屋
奨 励 賞	にしきで 錦手の珈琲碗や 小鳥来る こーひーわん ことりく	松井ゆう子	神戸市西区
〃	せん 千の掌に柿も 髑髏も観世音 て かき どくろ かんぜおん	川端正紀	赤穂市加里屋
〃	しんちく 新築の木づちの 音や小鳥来る こ おと ことりく	平井朝子	赤穂市元塩町
〃	たてあな 堅穴の住居のはざま 秋の風 じゅうきよ あき かぜ	折方久美子	赤穂市木津

出席者数	36名	備 考
出 句 数	180句	